

区立中学を魅力化させ、私立に通わなくても理想の教育が受けられるという選択を増やすことができれば、**300万円の経済負担軽減になる**

■ 公立中学校と私立中学校の学校教育費比較

支出項目	公立中学校	私立中学校
授業料	無償	42万8,574円
修学旅行や見学費など	2万6,217円	8万2,578円
学校納付金など	1万6,758円	30万5,130円
図書や学用品、実習費など	2万5,413円	5万198円
教科外活動費	2万9,308円	5万5,796円
通学費など	3万7,666円	14万765円
その他	3,599円	8,397円
合計	13万8,961円	107万1,438円

区立高校と大学進学、就職(キャリアパス)などのサポート体制

・私立中高一貫の教育費用

私立の場合は490万円、公立の場合は190万円。その差は6年間で300万円。

(出所:三菱UFJ信託銀行)

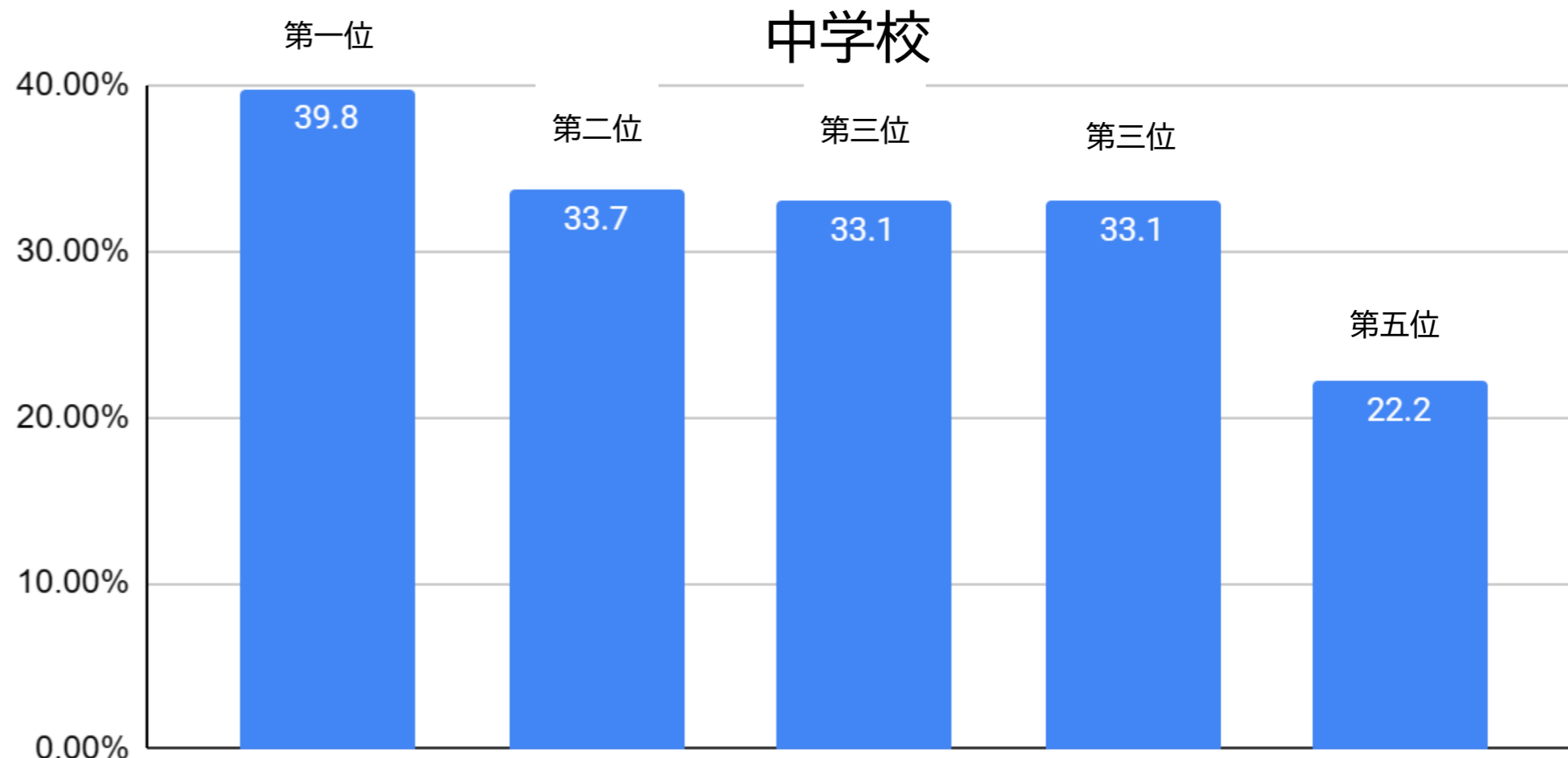
導入2 区立・私立進学率

小学校	全体	区立	国公立	私立	その他	特別支援学校	インター等	転出予定・海外在住
入学者数	2718	1943	30	389	356	23	165	170
入学率		71%	1%	14%	13%	1%	6%	6%
中学校	全体	区立	国公立	私立	その他	特別支援学校	インター等	転出予定・海外在住
入学者数	2109	784	47	1011	267	14	105	148
入学率		37%	2%	48%	13%	1%	5%	7%

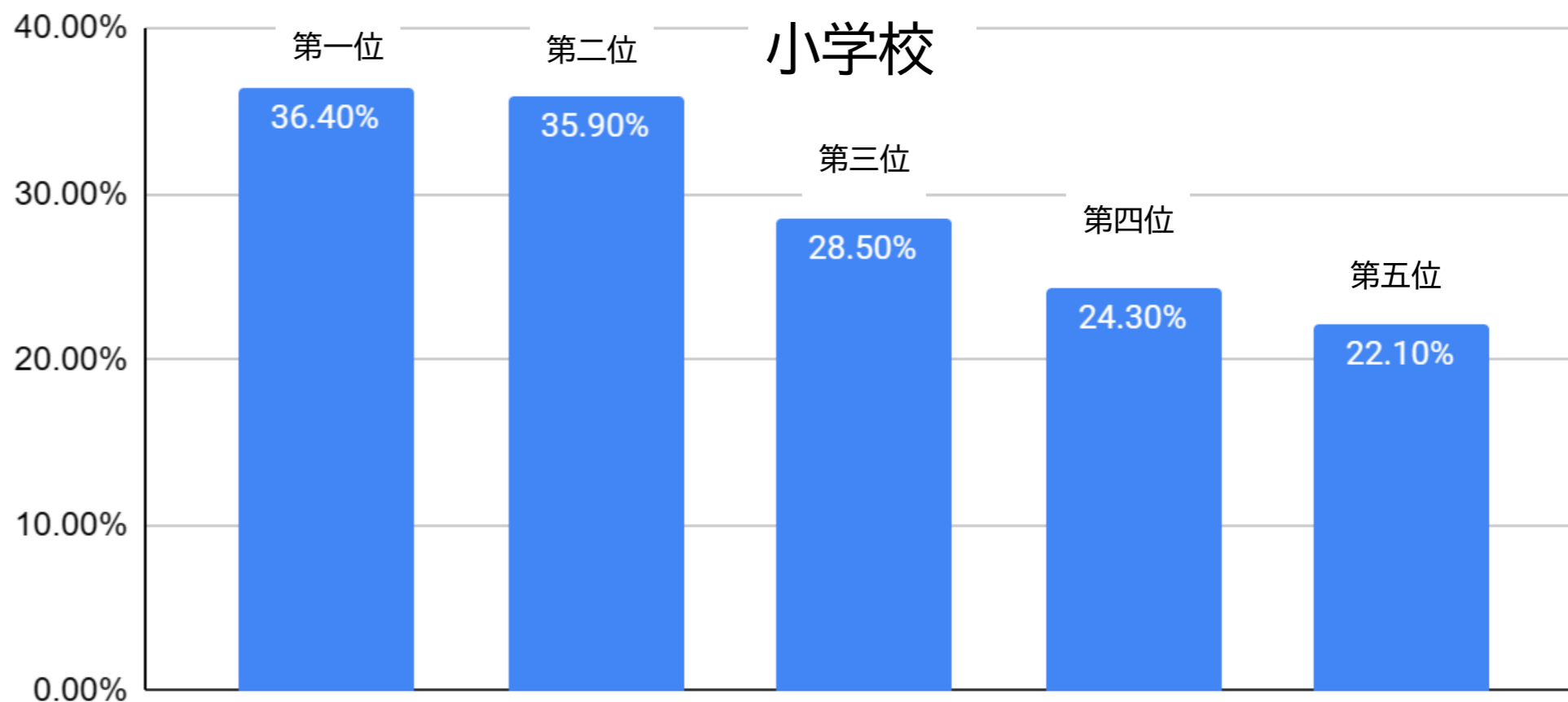
導入3 (アンケート抜粋)

区立小中学校に充実を希望することは何ですか。大切だと考えるものから順に3つまで番号を記入してください。

第一位: 習熟度別授業、少人数指導などによる基礎学力向上、活用力の取得・向上
 第二位: 教員の資質・指導力の向上
 同率第三位: 受験対策・進路指導の充実
 同率第三位: 英語能力の向上、外国人児童が多い環境を活かすなどの国際理解教育の充実
 第五位: 人権教育・道徳教育、ボランティア活動の充実による豊かな心の育成



第一位: 教員の資質・指導力の向上
 第二位: 習熟度別授業、少人数指導などによる基礎学力向上、活用力の取得・向上
 第三位: いじめの防止・早期発見・早期対応の取組み
 第四位: 英語能力の向上、外国人児童が多い環境を活かすなどの国際理解教育の充実
 第五位: 人権教育・道徳教育、ボランティア活動の充実による豊かな心の育成



令和5年度港区小中学生海外派遣募集要項

1 派遣目的

港区立学校の児童・生徒を海外に派遣することにより、外国の自然及び文化、社会に触れるなどの直接的な体験を通して、国際理解及び国際感覚の基礎を培い、コミュニケーション能力を身に付けさせる。

2 派遣先

- (1) 小学生 オーストラリア ニューサウスウェールズ州 シドニー市
- (2) 中学生 オーストラリア 西オーストラリア州 パース市

3 派遣期間

- (1) 小学生 令和5年7月24日（月）から8月 1日（火）までの 9日間
- (2) 中学生 令和5年8月 9日（水）から8月18日（金）までの10日間

4 内 容

ホームステイ、現地学校への体験入学、自然・文化・歴史等の視察・見学

5 募集人員

- (1) 小学生 令和5年度第6学年児童 40名以内
- (2) 中学生 令和5年度第2学年生徒 40名以内

小中学生海外派遣事業業務委託

件名	小中学生海外派遣事業業務委託
落札金額	¥86,293,100
落札業者	株式会社 J T B
契約番号	05港契約第00300000097号
納入・履行期間	R05/04/01 からR05/10/31まで
開札日時	R05/03/24 10:00

入札業者	1回目
株式会社 J T B	¥86,293,100

資料3

小中学生海外派遣事業業務委託

小学生

【単価契約分】

項目	数量	単価	合計
航空運賃	50名	380,570	19,028,500
ホテル宿泊代	40名	14,400	576,000
ホテル宿泊代(引率者)	10名	313,600	3,136,000
ホームステイ・現地プログラム費用	40名	528,000	21,120,000
食事代(引率者含む)	50名	8,400	420,000
実踏代	1式	1,500,000	1,500,000
④小計			45,780,500

【総価契約分】

項目	数量	単価	合計
渡航関係費用(現地ガイド代、現地バス代、現地観光代、添乗員費用、現地土産代、研修費用)	1式	2,537,360	2,537,360
渡航関係費用(国内交通費)	1式	380,800	380,800
⑤小計			2,918,160

③小学生契約金額(①+②)	48,698,660円(税込)
---------------	-----------------

⑥契約金額総合計(③+⑤)	97,673,600円(税込)
---------------	-----------------

小学生一人当たり費用

項目	金額	円
A. 交通費	16,343,760円	408,594円
B. 食費	336,000円	8,400円
C. 宿泊費	8,896,000円	222,400円
D. 現地プログラム費用	25,575,760円	639,394円
E. 入館料等	172,000円	4,300円

自己負担金 (D×1/10+E)	68,200円
---------------------	---------

※100円未満切り捨て

中学生

【単価契約分】

項目	数量	単価	合計
航空運賃	49名	380,860	18,662,140
ホテル宿泊代	40名	28,800	1,152,000
ホテル宿泊代(引率者)	9名	358,400	3,225,600
ホームステイ・現地プログラム費用	40名	528,000	21,120,000
食事代(引率者含む)	49名	9,600	470,400
実踏代	1式	1,250,000	1,250,000
④小計			45,880,140

【総価契約分】

項目	数量	単価	合計
渡航関係費用(現地ガイド代、現地バス代、現地観光代、添乗員費用、現地土産代、研修費用)	1式	2,714,000	2,714,000
渡航関係費用(国内交通費)	1式	380,800	380,800
⑤小計			3,094,800

③中学生契約金額(①+②)	48,974,940円(税込)
---------------	-----------------

中学生一人当たり費用

項目	金額	円
A. 交通費	16,437,600円	410,940円
B. 食費	384,000円	9,600円
C. 宿泊費	9,472,000円	236,800円
D. 現地プログラム費用	26,293,600円	657,340円
E. 入館料等	268,000円	6,700円

自己負担金 (D×1/10+E)	72,400円
---------------------	---------

※100円未満切り捨て

資料4

4 海外修学旅行費用について

(1) 海外修学旅行経費の内訳について ※見積りの算定根拠は裏面をご覧ください。

①海外修学旅行経費

(単位：円)

No	項目	数量	単位	単価	合計
1	航空券代	860	名	305,000	262,300,000
2	宿泊代	860	名	115,440	99,278,400
3	食事代 (@7,200円:3・4日目の昼食代) (@21,600円:1日目から4日目の夕食代)	860	名	7,200	6,192,000
		860	名	21,600	18,576,000
4	専用車代 (1日目:@720,720円) (2日目:@285,480円) (3日目:@741,000円) (4日目:@1,347,840円) ※空港～ホテル間、観光場所等への移動	10	校分	720,720	7,207,200
		10	校分	285,480	2,854,800
		10	校分	741,000	7,410,000
		10	校分	1,347,840	13,478,400
5	ガイド (3日目:@187,200円) (4日目:@336,960円) ※3日目8時間、4日目12時間	10	校分	187,200	1,872,000
		10	校分	336,960	3,369,600
6	プログラム代 (2日目:@5,960,600円) (3・4日目:@28,800円) 2日目:現地生徒交流、3・4日目:観光	10	校分	5,960,600	59,606,000
		860	名	28,800	24,768,000
計					506,912,400

※旅行保険について、令和6年度予算として2,029,600円を見込んでいます。

②実地踏査経費

(単位：円)

No	項目	数量	単位	単価	合計
1	航空券代	13	名	165,720	2,154,360
2	宿泊代	13	名	53,000	689,000
3	食事代 (@7,200円は、2・3日目の昼食代) (@21,600円は、1日目から3日目の夕食代)	13	名	7,200	93,600
		13	名	21,600	280,800
4	専用車代 (@203,280円は、1・3日目の空港送迎) (@286,000円は、2・3日目の視察)	1	台	203,280	203,280
		1	台	286,000	286,000
		1	台	286,000	286,000
5	視察代	13	名	80,000	1,040,000
計					5,033,040

(単位：円)

合計金額(税込)	511,945,440
----------	-------------

資料5 シンガポール修学旅行モデルケース

1. 某公立中学校

日時:令和 5 年度某日予定

行程:1 日目:朝 成田空港集合 夜 ホテル着

2 日目:午前:クラス毎にバス移動

(シンガポール大学にて学生交流)

午後:班単位で学生と市内見学

(ツーリストパス 3 日間兼使用)

夜:有名起業家講演会

3 日目:テーマ別班研修(教育プログラムガイドツアー)

リバークルーズ(水と光のショー)

4 日目:午前:企業訪問

午後:班別で市内研修 夜 空港着

5 日目:朝 成田空港着

参加生徒:143 名/9 月 1 日時点の生徒数:146 名

生徒一人当たりの旅行費:**240,000 円**(修学旅行大手三社うち一社)

学校徴収金:**250,000 円**(年度末教科書代等清算し返金する。)事前視察は行ったとしても公費負担。

2. 某私立中高一貫校

行程:1 日目:朝 羽田空港より JAL を利用

夕方 チャンギ国際空港へ到着

貸し切りバスで短い市内観光後, ホテルに宿泊

ホテルは 3 泊とも同じ場所に宿泊。

2日目 午前 ニーアム工科大学の高校と交流行事

午後 市内の博物館などを見学

3日目 午前 シンガポール大学の学生とチームをつ

くり市内散策。

午後 日本国内での活動において SDGs で

交流のあった企業(ダイキン, ヤクルト

など)のシンガポール支社を訪問

夜 湾内のナイトクルーズに乗船

4日目 午前 海水を水に変えるプラントの見学

午後 シンガポール動物園を見学、

夕食後チャンギ発 22 時頃

5日目 早朝に羽田空港着 解散

学校徴収金:**206,000 円**

パスポート取得費用などは別で約 **50000 円。**

今回は2024年度実施予定。ホテル, 飛行機代, 燃料サーチャージなどの値上がりによって各家庭より 310,000 円前後を徴収予定。

類似の国際研修の 2 倍近いコスト

都内の公立・私立のシンガポール海外
研修旅行 3泊5日(昨年度)
生徒 1人あたり

25万円程度

VS

港区の公立・私立のシンガポール海外
研修旅行 3泊5日(昨年度)
生徒 1人あたり

55万円程度

神奈川県私立中学校オーストラリア
研修旅行9泊10日(昨年度)
生徒 1人あたり

40万円程度

VS

港区の中学生オーストラリア
派遣事業9泊10日(昨年度)
生徒 1人あたり

100万円程度

資料7

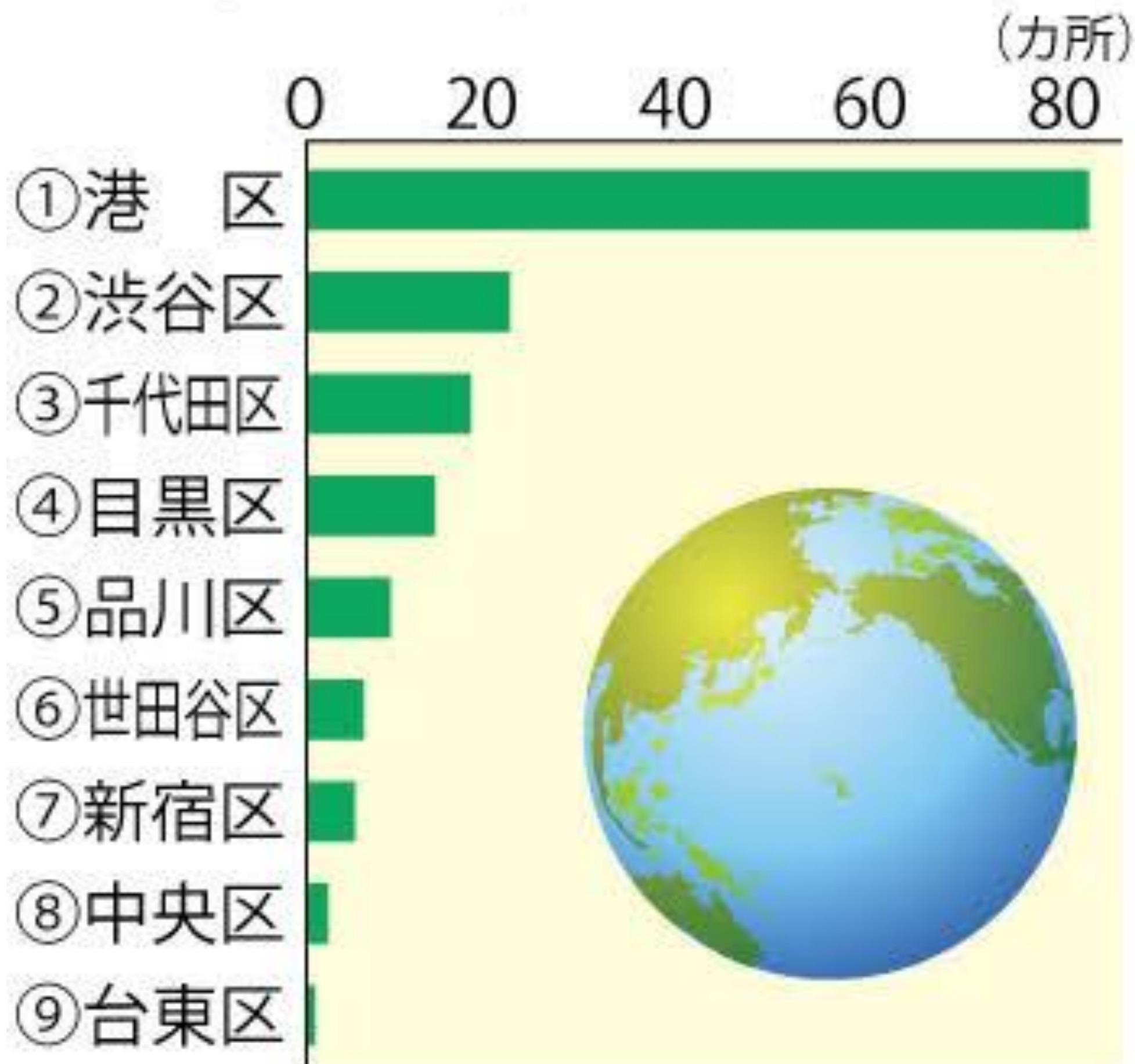
事業候補者選考委員会の構成

委員長	福井 正仁	玉川大学客員教授
副委員長	湯川 康生	港区教育委員会事務局 学校教育部長
委員	松浦 正和	帝京科学大学教職特命教授
委員	小林 千春	戸板女子短期大学学長
委員	篠崎 玲子	港区教育委員会事務局学校教育部 教育指導担当課長

会議要録

会議名	第3回小中学生国内イングリッシュ・キャンプ事業業務委託 事業候補者選考委員会
開催日時	令和2年10月20日(火曜日)午後3時30分から5時30分まで
開催場所	港区立教育センター 研修室3
委員	(出席者)福井正仁委員、小林千春委員、松浦正和委員 湯川康生委員、篠崎玲子委員
事務局	守屋友紀(指導主事)、増岡文也(指導支援係)

地域別の大使館の数のランキング



概要

1.概要

- ① 国内で留学体験が可能な「まちなか留学」等のサービスを利用することで、海外に行かなくても、低予算で、海外留学同等の異文化交流/実践的な英語教育の機会を実現できる。
- ② 「WorldClassroom」等の国際交流EdTechサービスを港区内中学校に導入することで、学校の授業において、海外の同世代とのオンライン国際交流を実現。海外に行かなくても、低予算で、子どもたちの海外志向性、英語力の底上げを図ることができる。

<スタートアップのサービス例>



<サービス例>



週末は外国人ファミリーの一員になって「英語漬け」の日常生活を過ごそう！
関東・沖縄に住む外国人のお家にホームステイして、英語学習と異文化体験が可能な海外出身のホストファミリーと、一期一会の出会いを楽しもう。

周遊プラン ※お申し込みから帰国までのご滞在も別途です。お申し込みプランです。英語学習に合わせたホストファミリーを指定してのご滞在が可能です。

<p>★初めての方におすすめ★</p> <p>3カ国周遊プラン</p> <p>お宿にまちなか留学を体験してみたい！</p> <p>参加費 ¥99,500円 (2-14歳)</p> <p>おひとり ¥66,000円</p>	<p>もっとお宿に学びたい！</p> <p>6カ国周遊プラン</p> <p>継続的に海外留学体験をしたい！</p> <p>参加費 ¥89,100円 (2-14歳)</p> <p>おひとり ¥118,800円</p>	<p>本気で学びたい！</p> <p>世界一周プラン</p> <p>グローバルマインドを身につけたい！</p> <p>参加費 ¥168,300円 (2-14歳)</p> <p>おひとり ¥224,400円</p>
---	--	---

お試し1回プラン
お試みの1回プランです。7日間限定1回限定の体験です。お申し込み後、お申し込みプランに切り替えることも可能です。

参加費 ¥18,700円 (2-14歳)	おひとり ¥24,200円
----------------------	---------------

まちなか留学のおすすめPOINT

- ★ 英会話の楽しさや気づく「生きた英語」を体験できる。活版屋英語を習得しやすいホストファミリーです。話すことの楽しさから英語へのモチベーションも上がります。
- ★ 多様な価値観から視野の広さを育む。さまざまな文化に出会うことで、多様な価値観を受け入れられる視野の広さが育まれ、得意な活躍の場がグローバルに対応します。
- ★ 海外留学よりも安く・気軽に・安心安全。ホストファミリー登録時に審査・審査合格後に行なっています。海外留学とは違って安く、気軽に、そして安心安全に参加できます。

詳細・申込 ご質問やお申込みは、公式LINE or ホームページからお問合せください。

HPはこちら！ <https://hello-world.city/>

LINE 公式アカウント [@hello_world_city](#)

Instagram [@hello_world_city](#)

Let's make great memories with you!

あなたの「まち」で世界一周！

お金や時間的な問題で留学を諦めていませんか？「まちなか留学ハローワールド」は外国人のお家での週末留学の機会を提供しています。世界中の国に1人ずつ「Hello!」と伝える友達がいれば、その国のことを少しでも知っていること、そんなことが当たり前になったら、世界ってもっともっとハッピーになる！私たちは、このような社会の実現に向けて活動しています。

海外に行くには時間もお金もかかる... あなたの国からHello!

日本には約200+の外国人が住んでいます

スケジュール例

1日目	2日目
13:00- ホストファミリー宅にて集合	8:00- 料理体験-朝食
14:00- ホストファミリーと交流-体験	9:00- ホストファミリーと交流-体験
17:00- 料理体験-ファミリーディナー	11:00- 料理体験-昼食
20:00- 居らんながら夕食	13:00- 解散

参加者の声

特殊のように笑って喧嘩したり
英語学習のモチベーションUP!
文化を学びながら英語学習を!
一生の思い出になる!

最初は恥ずかしがっていたけれど、イングリッシュと一緒に過ごすことをきっかけに仲良くなり、笑ったり、いたずらしたり、時に喧嘩したりと、本当の姉妹のように過ごせました。いつの間にか自然に英語で話してしまいました。(13歳-中学生)

まちなか留学から帰ってきたあと「あの時なんて楽しかったんだろ!」と思ったことをきっかけに、英語の動画を見たりして、英語学習へのモチベーションが上がりました。(17歳-高校生/お父さん)

お互いの文化や歴史を学ぶ機会があり、心に残り勉強になったと話していました。また、1回目、2回目と回数を重ねるごとに、本人の英語学習に対する意欲が増していき自発的に学習意欲が高まりました。(12歳-小学生)

英語に自信はないですが、一生の思い出になるくらい楽しむことができました。言葉や習慣が違って、一緒に過ごす時間を大切にしたい気持ちと、挑戦する勇気だけあれば大丈夫です!(14歳-中学生/お父さん)

メディアで話題! 私たちは30代層に向けて活動しています

- 日本経済新聞にてハローワールドの取り組みを紹介
- 東京放送、NHKラジオにて30代層向けに特集「まちなか留学」として
- 子育て誌「A-Z with Kids」にて「20 JAPAN」留学版「留学ジャーナル」にて、海外留学やワーケーションとして紹介
- 読者増進計画「Ch. YourVoice」にて「ソーシャル・インクルージョン」の特集として掲載

HELLO WORLD! 世界中に1+国ずつ友達がいることを当たり前の社会をつくる

HELLO WORLD! 株式会社 沖縄県沖縄市中央1-7-8
関東 平 103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町 16-5-5 TOKYO内

● まちなか留学 ● 世界の地図を繋ぐ WorldGlobe ● SNS 検索/掲載案内 ● プログラム/人材育成/運営サポート

日本（東京など）在住の外国出身のホストファミリー宅でホームステイ体験を提供するサービス。

内閣府や政令指定都市など多くの教育委員会、学校での導入実績あり。

<サービス例>

The graphic features the 'World Classroom' logo at the top left, with the tagline '世界の教室をつなぐ'. To the right are two award medals: '国連開発計画 Social Impact Challenge 2020 2部門授賞' and '日経ソーシャル・ビジネスコンテスト 優秀賞授賞'. The central focus is a yellow diagonal banner with the text '授業を 変える 世界を 広げる' (Expand the world, change the class). Below this banner are three circular images: a woman on a laptop, a desktop monitor displaying a software interface, and two students using a laptop. On the left side of the banner, there are three numbered points: 1. '※弊社が運営をサポート 海外の同世代と国際交流'; 2. '音読・プレゼン練習・スコアリング機能で 教員の業務負担を軽減 ※全ての教科書と連動可能'; 3. '国際交流とシステムの活用により英語での探究が可能に!! 英語での探究により、海外志向性が向上'. At the bottom right, three circular statistics are shown: '生徒の学習意欲が向上 92%', '自分の考えを英語で表現可能に 71%', and '教科指導・業務効率化に寄与 88%'.

英語の授業内で、英語のスピーキング練習に加え、海外の教室と繋いでの国際交流授業までを実現できる。
全国約80校40,000人以上に導入

WorldClassroomの機能紹介

個別練習

My Work

音声認識技術を用いたプレゼン練習！



1. お手本になるネイティブの発音を聴きながらスピーキングの練習ができます。
2. 生徒のスピーキングの正確性をシステムが自動で点数化します。
3. 可視化された練習の成果を見ることができ、ゲーム感覚で生徒のやる気をかきたてます。

音読練習

帯学習に取り入れ、スピーキング力を向上！



毎日5分間、教科書の文章等を音読練習することで、日々の学習を記録し、可視化された練習結果を振り返ることで成長を実践することができ、生徒の自己肯定感とモチベーションを向上させます。

実践的交流

国際交流

海外の生徒に実際にプレゼン！



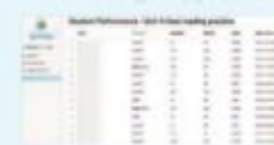
1. 実際に海外の教室とオンラインで繋ぎ、練習したプレゼンを実際に海外の生徒に披露できます！
2. 1対1での実際のコミュニケーションを通じて、生きた英語を学ぶとともに英語学習の意欲を向上させます。
3. 日本にいながら、気軽に海外の同世代と交流できます。

評価自動化

Student

Performance

生徒の練習データを可視化！



英語の4技術5領域に置いてSpeaking（発表およびやりとり）の評価付けは教員にとって大きな手間がかかっていました。

システムを用いることで評価の削減材料となるデータを自動的に取得することが可能になり、教員の業務負担軽減に繋がります。

事業にかかる予算の概要



1. まちなか留学の費用

まちなか留学を3日間/3カ国体験した場合の費用

【自治体全額負担の場合】

1人あたり22,000円(税込※1)×2,200人(※2)×3日間/3カ国=145,200,000円

※1) セレモニーや事前学習を行う場合はオプション対応

※2) 港区立中学校に通う生徒：約2200人

【自治体半額負担の場合】

145,200,000円×50%=72,600,000円



1. WorldClassroomの費用

WorldClassroomを区立中学校全校に導入した場合の費用

1年間1アカウント5,500円(税込)×2,200人=12,100,000円

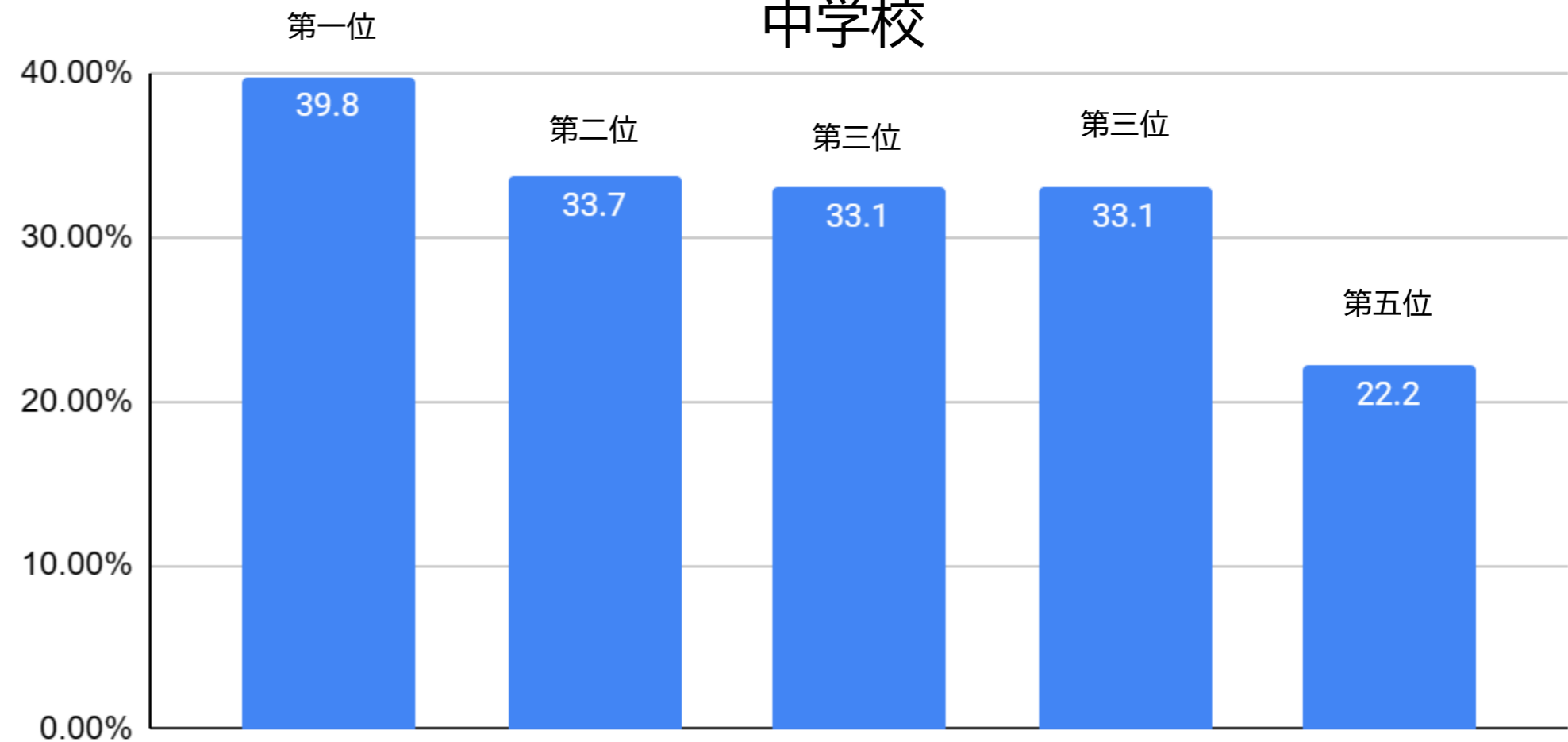
資料10

(アンケート抜粋)区立小中学校に充実を希望することは何ですか。大切だと考えるものから順に3つまで番号を記入してください。

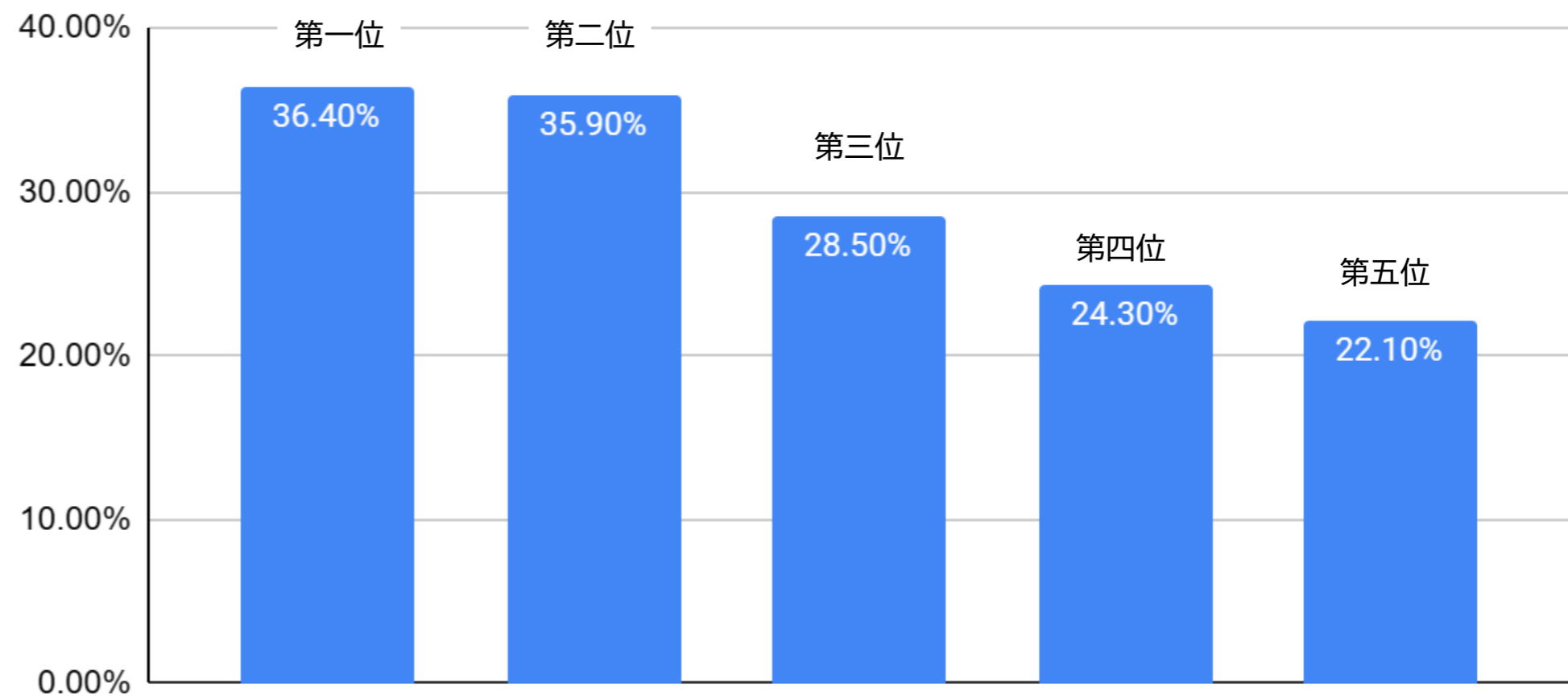
第一位: 習熟度別授業、少人数指導などによる基礎学力向上、活用力の取得・向上
第二位: 教員の資質・指導力の向上
同率第三位: 受験対策・進路指導の充実
同率第三位: 英語能力の向上、外国人児童が多い環境を活かすなどの国際理解教育の充実
第五位: 人権教育・道徳教育、ボランティア活動の充実による豊かな心の育成

第一位: 教員の資質・指導力の向上
第二位: 習熟度別授業、少人数指導などによる基礎学力向上、活用力の取得・向上
第三位: いじめの防止・早期発見・早期対応の取組み
第四位: 英語能力の向上、外国人児童が多い環境を活かすなどの国際理解教育の充実
第五位: 人権教育・道徳教育、ボランティア活動の充実による豊かな心の育成

中学校



小学校



資料11 区立・私立進学率

小学校	全体	区立	国公立	私立	その他	特別支援学校	インター等	転出予定・海外在住
入学者数	2718	1943	30	389	356	23	165	170
入学率		71%	1%	14%	13%	1%	6%	6%
中学校	全体	区立	国公立	私立	その他	特別支援学校	インター等	転出予定・海外在住
入学者数	2109	784	47	1011	267	14	105	148
入学率		37%	2%	48%	13%	1%	5%	7%

区立中学を魅力化させ、私立に通わなくても理想の教育が受けられるという選択を増やすことができれば、**300万円の経済負担軽減になる**

■ 公立中学校と私立中学校の学校教育費比較

支出項目	公立中学校	私立中学校
授業料	無償	42万8,574円
修学旅行や見学費など	2万6,217円	8万2,578円
学校納付金など	1万6,758円	30万5,130円
図書や学用品、実習費など	2万5,413円	5万198円
教科外活動費	2万9,308円	5万5,796円
通学費など	3万7,666円	14万765円
その他	3,599円	8,397円
合計	13万8,961円	107万1,438円

区立高校と大学進学、就職(キャリアパス)などのサポート体制

・私立中高一貫の教育費用

私立の場合は490万円、公立の場合は190万円。その差は6年間で300万円。

(出所:三菱UFJ信託銀行)

多様な特色や魅力を持つ186の都立高校。

将来の夢や希望を実現する一歩を踏み出すために、
自分が輝ける、成長できる都立高校を見つけに行こう。

やりたいこと、学びたいことに

とき
まっすぐ向き合える都立高校で過ごす時間が

無限の可能性が広がる未来へ、

あなたを導いてくれるはずです。

見つかる、広がる、未来の自分


#だから都立高


PROJECT TORITSU




資料13-2






都立高校紹介動画
まなびゅ～



都立高校検索サイト


専門高校紹介



工業高校PR動画
(都立工業高校は、都立工科
高校へ)


都立高校入試について


都立高校の授業料等
について知りたい


高校段階の一人1台端
末
(スマホ端末) 整備


育英資金
私学助成金








私立学校の選び方
私立高校入試の基礎知識


受験生チャレンジ支
援貸付事業
貸付金のご案内

資料14 教育費の一例

主な学校教育費

文部科学省による子どもの学習費調査(2018年度)を基に作成

公立小学校の場合		(円)
教科書以外の図書費		2546
学用品・実験実習材料費 授業に必要な文房具類、 体育用品、楽器、製図・技 術用具、裁縫用具などの 購入費および調理用の 材料購入費		1万7127
通学費 交通費、スクール バス代など		1391
制服		2554
通学用品費 ランドセルやかばん、 雨傘などの購入費		1万4087
その他 上履きや卒業記念写真・ アルバム代など		4170
		計 6万3102

公立小中学校の私費負担の例



- ・制服
- ・上履き
- ・体育館シューズ
- ・体操着
- ・柔道着
- ・ジャージ
- ・通学かばん
- ・スポーツバッグ
- ・校章
- ・名札
- ・給食費
- ・学級費
- ・PTA会費
- ・算数セット
- ・連絡帳袋
- ・書道セット
- ・書き初め用教材
- ・粘土
- ・彫刻刀セット
- ・朝顔セット
- ・裁縫セット
- ・実験キット
- ・探検バッグ
- ・調理実習費
- ・リコーダー
- ・単元テスト
- ・ワーク、ドリル
- ・遠足代
- ・修学旅行費
- ・通知表ホルダー
- ・卒業アルバム代
- ・...

(学校によって異なる)

公立中は13万9000円 さらに給食費

資料15 修学旅行の欠席状況と自己負担額について

1 国内修学旅行に必要とした費用と内訳について

生徒一人当たりの旅行代金（実費）	平均旅行代金
64,762 円～72,567 円	67,398 円

<内訳の例>

交通費：27,760 円 宿泊代：24,200 円 弁当・食事代：1,350 円
拝観入場料：2,850 円 企画料金：6,473 円 その他諸経費：2,690 円

2 学校ごとの徴収する費用等について

(1) 各家庭から徴収する修学旅行費用について

上記の旅行代金として各家庭から 65,000 円～75,000 円を徴収しています。

(2) 修学旅行の欠席状況について

令和5年9月1日現在

在籍生徒数 A	参加人数 B	欠席者数 C	欠席率 C/A
599 人	559 人	40 人	6.7%

※令和5年9月1日現在未実施の2校を除く。

資料16 修学援助制度について

【援助される品目】

- ① 学用品・通学用品 ②給食費 ③修学旅行費 ④修学旅行支度金 ⑤校外学習費 ⑥移動教室費
⑦夏季学園費 ⑧卒業記念アルバム費 ⑨新入学学用品費等 ⑩運動用具費等 ⑪クラブ活動・部活動費等

【援助対象】

A 要保護

- 生活保護を受けられている方
- 児童扶養手当(母子あるいは父子家庭の経済的自立と生活の安定を図るための手当)

B 準要保護

- 児童扶養手当(母子あるいは父子家庭の経済的自立と生活の安定を図るための手当)
- 前年の所得額が基準所得額に該当する方

《例》

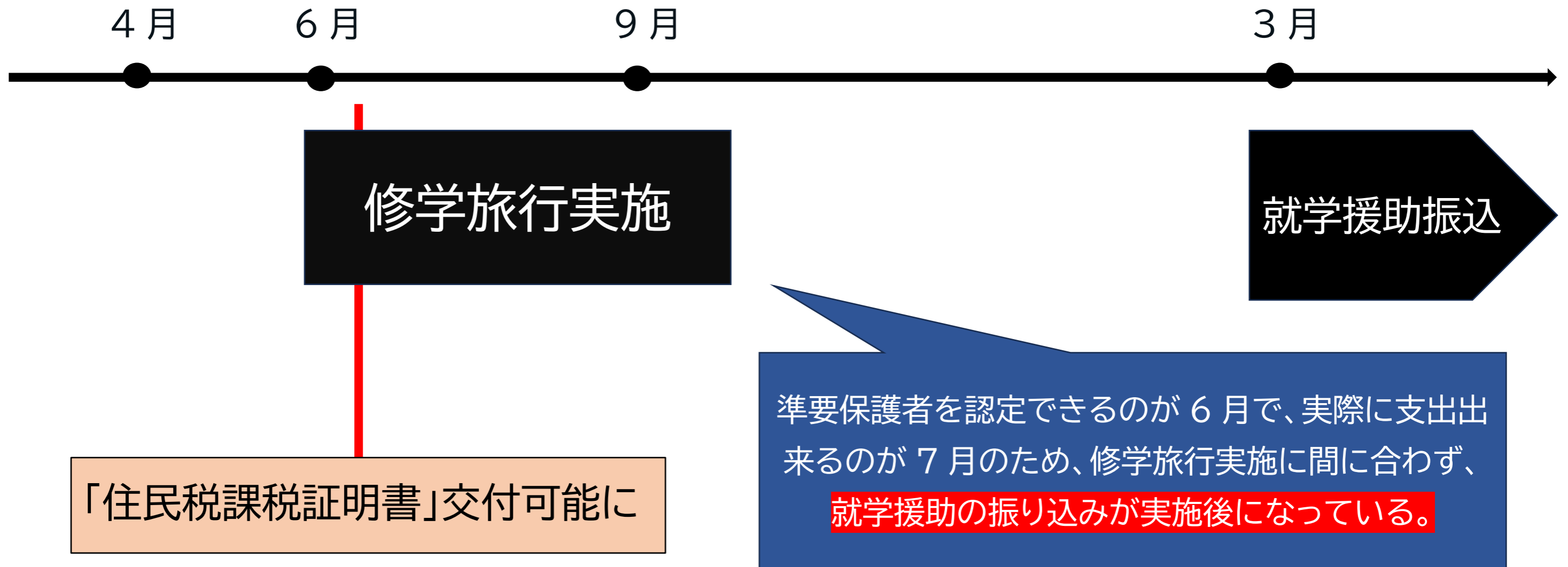
世帯人数	家族構成 (モデルケース)	基準所得額の目安
2人	母30歳・子(小1=6歳)	約300万円以下
3人	父35歳・母30歳・子1人(小2=7歳)	約362万円以下

【修学援助を受けている児童・生徒数】

令和5年8月17日現在

区分	児童・生徒数 A	要保護 B	準要保護 C	合計 D=B+C	認定率 D/A
小学校	10,773人	37人	937人	974人	9.0%
中学校	2,331人	29人	433人	462人	19.8%
計	13,104人	66人	1,370人	1,436人	11.0%

資料17 準要保護対象者に対する援助時期について



板橋方式

前前年度の所得を参考に就学援助をするため、修学旅行前に給付することが可能。

【課題】逆転現象…本来受給できない方が受給し、受給できる方ができなくなる可能性も。

(例)

前前年度、所得が下振れて準要保護の対象に/前年度、所得が戻り準要保護から外れる
→板橋方式だと前前年度を参考にするため就学援助を受けられてしまう。

前前年度、所得が準要保護の範囲外/前年度、所得が下振れて準要保護の対象に
→就学援助を受けられない=港区モデルを作成し救済できるようにすべき

資料18 新たに必要とされている自己負担額

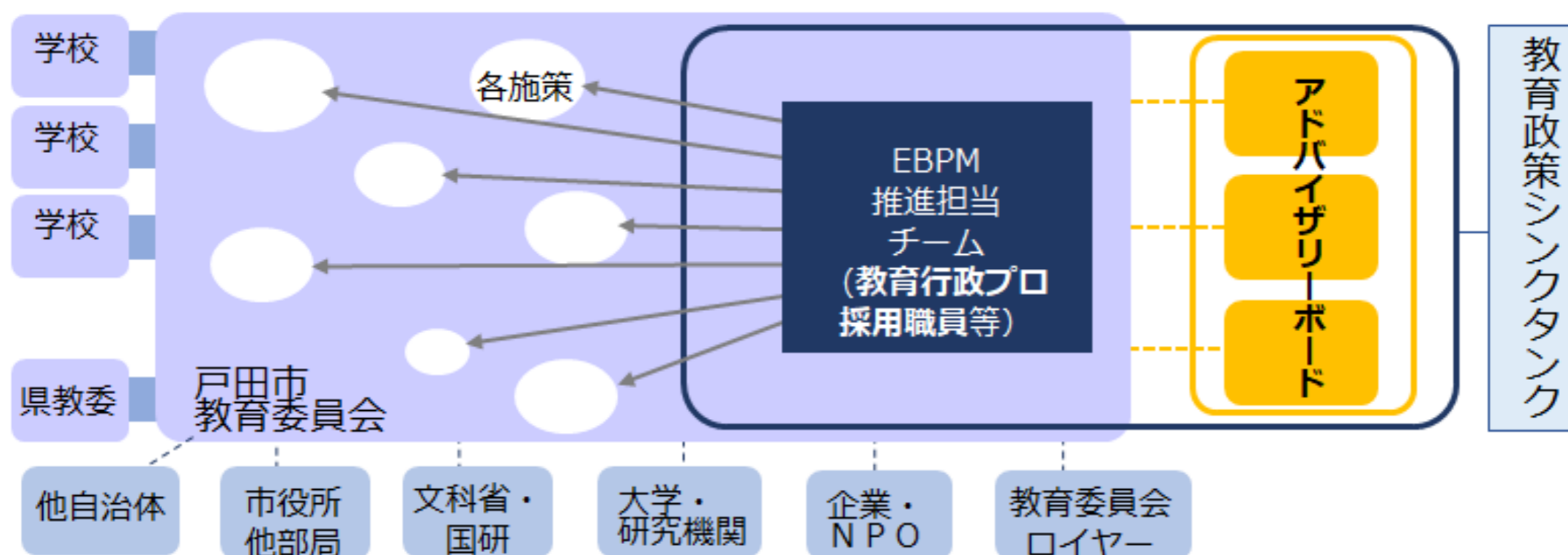
(2) 新たに必要とされるものについての対応について

海外修学旅行の実施に伴い、新たに生じる経費については、家庭での負担を基本とします。

内 容	想定金額
パスポート取得費用	11,000円
旅行行程外の現地での活動に係る実費	5,000円
外貨交換費用	1,000円
団体保険以外に個人で加入する海外渡航保険	5,000円
合 計	22,000円

戸田市教育政策シンクタンク

子供たちが誰一人取り残されず、一人一人が21世紀を主体的に生き抜く力を身につけるため、**教室を科学**することを通じ、**優れた教師の匠の技の言語化・可視化・定量化**や**個別最適な学び**の実現、**EBPM (EIPP) の推進**に取り組む。



関係機関

市役所内他部局
(健康福祉部、こども健やか部)
他自治体
大学
企業等

アドバイザーボード

認定NPO法人カタリバ代表理事・今村久美氏 (不登校支援)
堺みくに法律事務所・小美野達之弁護士 (スクールコンプライアンス)
渥美坂井法律事務所・三部裕幸弁護士 (個人情報保護)
日本大学・末富芳教授 (教育行政学、教育財政学)
東京大学・田中隆一教授 (経済学)
上智大学・田村恭久教授 (教育情報工学)
慶應義塾大学・中室牧子教授 (教育経済学)
イエール大学・成田悠輔助教 (経済学・機械学習・人工知能)
聖心女子大学・益川弘如教授 (学習科学) ※50音順で掲載

資料20-1 尼崎市の例

学びと育ち研究所におけるEBPMの取り組み

- ▶ 教育政策等のエビデンス研究を行うため、外部の研究者を招聘し「**尼崎市学びと育ち研究所**」を設置。(2017年4月)
- ▶ 市長部局、教育委員会(学校等を含む。)が保有する様々な**行政保有データ**を活用し、エビデンス研究を実施。

研究所アドバイザー

- 川上 泰彦**
兵庫教育大学教授(教育学)
- 曾我 智史**
弁護士(法律)
- 苜野 一徳**
熊本大学准教授(哲学・倫理学)

所長 大竹 文雄
大阪大学大学院経済学研究科教授
行動経済学・労働経済学

主席研究員 中尾 繁樹
関西国際大学教育学部教授
特別支援教育

主席研究員 濱島 淑恵
大阪歯科大学医療保健学部教授
社会福祉学

主席研究員 北野 幸子
神戸大学大学院人間発達環境学研究科准教授
乳幼児教育学・保育学

主席研究員 西山 将広
神戸大学大学院医学研究科講師
小児医学
令和3年度まで

主席研究員 山口 慎太郎
東京大学大学院経済学研究科教授
家族の経済学・教育経済学
令和4年度まで

主席研究員 中室 牧子
慶應義塾大学総合政策学部教授
教育経済学
令和3年度まで

主席研究員 野口 緑
大阪大学大学院医学系研究科特任准教授
公衆衛生学

所長及び研究員は地方公務員法上の非常勤職員として任用し、守秘義務を厳格にしている。

研究所における研究の概要

大竹 文雄 所長

- ▶ 教育環境が学力に与える影響
- ▶ 出生体重・学校・家庭が健康に与える影響
- ▶ 民間による子どもの貧困支援の取組の効果測定
- ▶ 子ども・若者に対するバウチャー事業の効果検証
- ▶ 積み木の設置による保育環境の質の変化の効果測定について

北野 幸子 主席研究員

- ▶ 非認知能力の育ちを捉え育む乳幼児教育・接続期教育の開発

中尾 繁樹 主席研究員

- ▶ 学習や学校生活における困難を改善する指導に関する実践研究

中室 牧子 主席研究員

- ▶ 就学前教育の質が就学後の学力や健康に与える影響
- ▶ 学力に対する相対年齢効果の検証

西山 将広 主席研究員

- ▶ 周産期から幼児期までの状況が発達や学力の向上に与える影響

野口 緑 主席研究員

- ▶ 尼っこ健診・生活習慣病予防コホート研究

濱島 淑恵 主席研究員

- ▶ ヤングケアラーの実態調査と課題解決に向けた手法の検討

山口 慎太郎 主席研究員

- ▶ 尼崎市における「無園児」の状況調査及び就学後の影響に関する調査研究

研究所におけるデータ活用の概要

住民基本台帳データ

ID・住所・氏名・家族構成 など

保健所データ

ID・出生時体重・妊婦健診情報・妊娠届・乳幼児検診情報・予防接種記録 など

福祉データ

ID・生活保護受給記録 など

保育・データ

ID・保育所利用者情報・無園児抽出データ・要対協児童情報 など

教育委員会データ

ID・身長・体重・ステップアップ調査データ・教員情報・クラス人数・就学援助・幼稚園利用者・出身保育所幼稚園など

独自収集データ
独自アンケート結果・保育環境評価(エカーズ調査)など

民間収集データ
教育バウチャー利用実績・民間支援施設利用実績など

- ▶ それぞれの部局がばらばらに管理している行政保有データを担当職員が収集し、ID(統一コード)等によって統合
- ▶ 個人識別情報を匿名加工(ハッシュ化)

匿名加工し、個人識別不可能な状態のデータセットを研究者に提供

研究所におけるデータの流れ

保健所(出生体重データ)

保健所(乳幼児健診データ)

保健所(妊婦健診データ)

福祉事務所(生活保護データ)

教育委員会(学力・生活調査)

教育委員会(身長・体重)

教育委員会(就学援助)

こども青少年局(保育利用データ)

民間事業者(貧困支援制度利用者)

担当課でデータを統合・匿名化

倫理委員会の承認
アドバイザー助言
個人情報保護条例
研究員の任用
協力者の誓約書
目的外利用禁止等

各研究者へ提供・分析

資料20-2

独自調査の実施

➤ あまっ子ステップ・アップ調査

尼崎市の小学校1年生から中学校2年生までを対象とした全数調査。
年に1回、「学力調査」「非認知能力・生活状況調査」を実施している。
毎年の児童生徒の変化を個人で追うことができるようになり、学力や非認知能力の
要因分析が可能となった。
実際のテストは業者に委託して実施している。

➤ エカース（ECERS）調査（保育環境評価スケール）

保育所、幼稚園などの就学前教育施設の環境評価。
専門のトレーニングを受けた評価者が保育所等を訪問し、実査を行う。
尼崎市では市立保育所、幼稚園全所にて調査を実施済み。

➤ ヤングケアラー調査

市内の小学校4年生から中学校3年生全員を対象に調査を実施。
児童生徒に配布されたPCを活用してWEBアンケート方式で実施。

個人情報保護のために

➤ 倫理委員会・アドバイザーの設置

研究の倫理的な妥当性の確認や個人情報の保護のため倫理委員会を設置。
法律学、倫理学、教育学の専門家をアドバイザーに任用。

➤ 外部研究者の会計年度任用職員としての任用

研究に従事する研究者を本市の会計年度任用職員として任用。
個人情報の保護及び守秘義務の徹底を図る。

➤ 利用データの匿名加工

研究員に提供するデータについては、国の個人情報保護
委員会が定めるガイドラインに沿って、匿名加工を実施。

➤ データの厳格な管理

データの処理はネットに接続されていないスタンドアロンの
PCを利用。

➤ オプトアウトの実施

データの利用を希望しない児童生徒又は保護者からの申
し出があれば、当該児童生徒のデータを削除。

